

名大の時間

僕の就活体験記

にもこちらの場を借りてスキーマの講義を受けた感想をつづらせていただきます。その時には、僕が

て、どのように生活しているのか、全てにおいて分ならず恐怖と好奇心でいっぱいでした。

色、夏に行く「健康の森」の気持よさ、冬の夜空に見る今にも降ってきそうな星々。このようにとても楽しいもの、美しいもの、面白い発見でいっぱいでした。

未知のものばかりでとても怖いです。しかし、よく考えてみると、僕が名寄に来た時と同じ状況なのです。未知のものとは一見怖くて、とても大きなものに見えるものですが実はそんなことはなく、それ以上に発見があるのだと思います。まだまだ、僕の職

を通して就活に臨んでいる状況です。これから多々未知の事と出会い、恐怖を感じることもあると思いますが、この名寄市で生活した経験

上での発見を捜していきたいと思えます。最後になりました。この記事を書く機会を与えてくださった方々、名寄市でお世話

しました。今回は、4年間名寄市にいて学んだことと、これからの僕について記そうと思います。

この生活で僕が学んだことは、未知の物事には恐ろしさがある反面、それを上回る楽しさがあると

さて、今僕は大学4年生です。もうすぐ卒業なのです。卒業の後には就職しなければなりません。というところで今私は、就活の真っ直中

です。就活とは実に

を思いますが、それが名寄市で生活した経験

社会保育学科4年

は、想像のつかない未知のものでした。どのような人がい

すが、それ以上に自然の豊かさ、遠くまで澄んで見える景

以上のこと、僕が名寄で学び、それ

山崎です。約3年前

山崎颯太

山崎颯太

